

国立公園における自然体験活動

- 田貫湖ふれあい自然塾の運営からみえるもの

NPO法人ホールアース研究所

広瀬敏通

1. 設置の目的

- 国内のビクターセンターが担ってきた機能である「研究機能」「情報提供機能」とは区別し、おもに、「自然ふれあい機能」に特化した施設として準備
- 2000年7月に富士箱根伊豆国立公園内の田貫湖畔に「ふれあい自然塾第1号」として開設。



2. 体験プログラム(自然ふれあい機能)の実施

田貫湖ふれあい自然塾

無料プログラム

- 気軽に参加できる
- 短時間、低コスト
- ファン層の拡大

受益者負担型(有料)
プログラム

- 受益者負担の原則
- 高品質なプログラム
- 知的好奇心の高いファン層の拡大

国民(受益者)

2-1 . 体験プログラム (無料プログラム) の概要

- すべての自然塾来館者を対象
- 短時間・低コストに押さえることで無料化のコスト負担を低減
- 人件費を含むコストは、現在「自然体験ハウス運営会」が負担

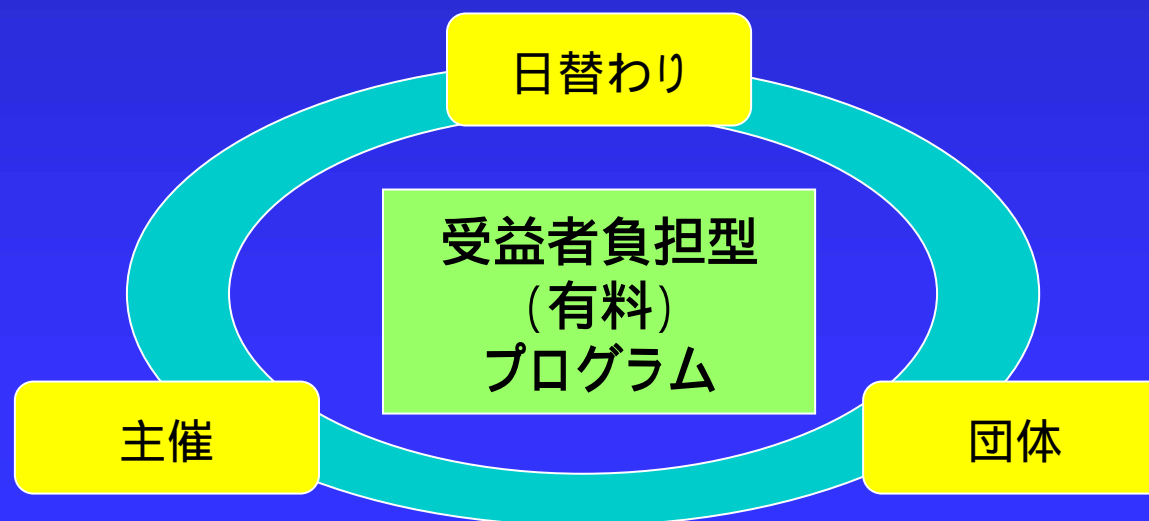
例) 洞くつジオラマ探検



- 所要時間...30分
- 定員...各回20名
- スタッフ...1名
- 内容...館内のジオラマ洞くつを、スタッフの案内のもと探検をする。富士山特有の自然の紹介と自然体験のきっかけの提供を目的に実施

2-2 . 体験プログラム (受益者負担型プログラム) の概要

- ・高品質なプログラム
- ・受益者負担の原則による実施
- ・人件費を含むコストは、受益者と運営受託者である(社)日本環境教育フォーラムが負担
- ・プログラム参加費として発生した収益は次年度のプログラム運営に組み込んで繰り越す。



2-2 . 体験プログラム (受益者負担型プログラム) の実施事例

例1) 丸太切りジグソーパズル(日替わりプログラム)



- 所要時間...1時間
- 定員...20名
- 料金...500円
- スタッフ...1~2名
- 内容...ヒノキの間伐材を自分で輪切りにし、好きな絵を描いて割るとジグソーパズルができる。楽しみながら林業のこと、木の性質について理解してもらう。

2-2 . 体験プログラム (受益者負担型プログラム) の実施事例

例2) 本物洞くつ探険(主催プログラム)



- 所要時間...2時間
- 定員...30名
- 料金...1500円
- スタッフ...2名以上
- 内容...富士山周辺の火山洞窟を人との関わり・歴史・文化・自然科学の視点で探求・探検する。原体験を通して人と自然との関わり方を学習するプログラム。

2-2 . 体験プログラム (受益者負担型プログラム) の実施事例

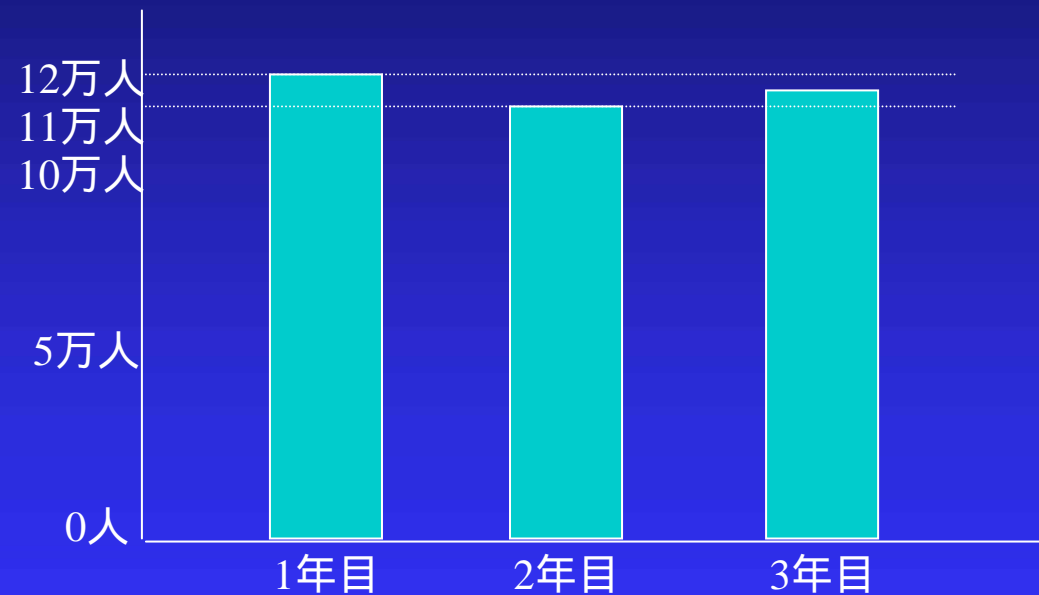
例3) 団体向け自然体験プログラム (団体プログラム)



- 所要時間...2～3時間(1単科)
(半日～数日で構成)
- 定員...30～120名
- 料金...1500円～3500円(1単科目)
- スタッフ...1～10数名
- 内容...団体向けプログラムメニューからの選択と、オプション型プログラムから100種以上の組み合わせ。野外から室内、子どもから高齢者、レクから人材育成、研究ものまで多彩なメニューで対応している。

3. 田貫湖ふれあい自然塾 実績紹介

1) 来館者数の推移 (累計・2000年7月～2003年6月)



- ・開館1年目で12万人が利用
- ・2年目で若干の低下、3年目で増加に転じている

3 . 田貫湖ふれあい自然塾 実績紹介

2) プログラム参加者数の推移 (2001 ~ 2002年)

- ・11 ~ 12万人の来場者に対して
1万人のプログラム参加者がある
- ・参加費(売上)は11%の伸び率

日替りプログラム (無料)	2001年度	5,386			
	2002年度	5,352		99%	
受益者負担型プログラム (有料)	2001年度	4,914	9,585,704		
	2002年度	5,975	11,174,135	122%	117%
計	2001年度	9,971	9,585,704		
	2002年度	11,327	11,174,135	114%	117%

3 . 田貫湖ふれあい自然塾 実績紹介

3) プログラム参加者数のリピート(再参加)率

- * 過去2年間の主催トレッキングプログラムでの実績
- * 平均50%のリピート率がある

タイトル	愛鷹山	毛無山	天子長者	天子長者	御中道精進登山道	平均
日時	2001/11/9	2002/12/8	2003/1/19	2003/5/18	2003/9/28	
参加者	8	7	10	6	9	8.0
リピーター	5	4	6	2	3	4.0
リピート率	63%	57%	60%	33%	33%	50.0%

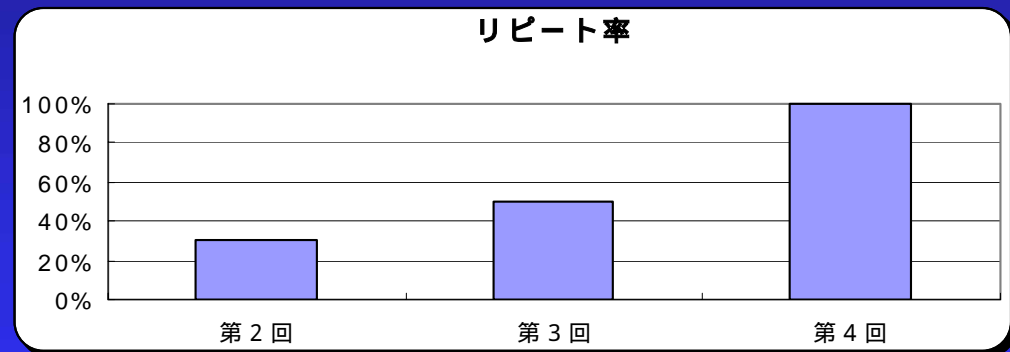
- (各プログラム共通)
- ・実施時間...7時間
- ・定員...10名
- ・料金...3,500円
- ・スタッフ...2名

3. 田貫湖ふれあい自然塾 実績紹介

4) 中高年ニーズへの対応

* 2003年度より「中高年のための自然教室」を実施

* 次第にリピート率が高くなっている



- ・実施期間...2003年度 奇数月の日曜日
- ・実施時間...2時間
- ・定員...20名
- ・料金...1000円
- ・スタッフ...1名

4. 田貫湖ふれあい自然塾運営の課題

1. 受益者負担型(有料)プログラムの参加費が運営費の基礎となるための仕組みづくり
【(維持管理 + 人件費)など措置費 + 参加費収益】
= 運営費
2. 受益者負担型(有料)プログラムの一層の推進と、関係機関の理解の促進
3. リピーターをつかむ良質なプログラムの開発
4. 主管官庁ならびに運営協議会に関わる団体(関係機関)の円滑な連絡 / 調整を図ること
5. 運営を受託している民間の専門団体と、主管官庁との信頼感、パートナーシップの強化

5. 自然公園の在り方への提案

1. 適切な管理運営の手法の導入と、保全と活用の両立
2. 生産、保全型ゾーニングから保全と活用型ゾーニング
3. 公園コーディネーターとガイド、指導者の人材育成
4. 地域における民間団体のネットワーク構築
(例) F - C O N E (富士山自然体験活動推進協議会)



- 1997年からフィールド活用の話し合い開始。
- 2003年4月NPO法人認証(内閣府)
- 富士山周辺で活動する民間12団体で発足
- 環境の保全と利用を持続的に進めるため、自然体験活動を実施する団体間で独自のガイドラインを策定中